

栃木県那須烏山市 移住促進パンフレット

なすからいふ

～五感で楽しむ那須烏山～



目次

○ “なすから” ってどんなところ？	1
○ 移住者の声	3
○ 移住・定住支援制度	5
○ 子育て支援	7
○ 教育	11
○ 仕事探し・就農支援	13
○ 那須烏山市の暮らし～なすからいふ～	15
○ Q&A～よくある質問～	17

“なすから” ってどんなところ？

那須烏山市は、八溝山系の豊かな緑を背景に、那珂川、荒川・江川の3筋の清流、日本の原風景を残す里山、美しい田園風景、国史跡烏山城跡を始め市内に点在する遺跡群、近代化遺産の数々、そしてユネスコ無形文化遺産及び国指定重要無形民俗文化財の「烏山の山あげ行事」など自慢できる文化遺産も数多くある歴史と文化が魅力のまちです。



アクセス

電車

のどかな田園地帯を通るJR烏山線は、環境に配慮した蓄電池駆動電車（アキュム）が走ります。

県庁所在地の宇都宮市まで約1時間でアクセスが可能です。

《JR烏山線》 烏山駅から宇都宮駅まで約1時間（片道590円）

運行本数は1日に13本

《東北新幹線》 烏山駅から東京駅まで約2時間（宇都宮駅で東北新幹線に乗り換え）

宇都宮

岡本

宝積寺

下野花岡

仁井田

鴻野山

大金

小埜

滝

烏山

車

《東北自動車道》 矢板IC下車 → 那須烏山市内まで約50分

《北関東自動車道》 宇都宮上三川IC下車 → 那須烏山市内まで約50分

《常磐自動車道》 那珂IC下車 → 那須烏山市内まで約1時間

市内公共交通

- ・コミュニティバス
- ・市営バス
- ・デマンド交通

詳細はこちら



デマンド交通



市営バス



令和5年に100周年を迎えたJR烏山線



那須烏山市の名産品

- ◇八溝そば
- ◇清流那珂川の「鮎」
- ◇味の濃さが魅力「国見のみかん」
- ◇ご当地グルメ「カレーコロッケ」
- ◇なすからブランド「中山かぼちゃ」
- ◇国選択無形文化財「烏山和紙」
「程村紙」
- ◇その他
 - いちご
 - 梨
- 「なすからブランド」認証商品 等



八溝そば



烏山和紙



国見のみかん



中山かぼちゃ



カレーコロッケ



鮎

山あげ祭

烏山の山あげ行事は、460年以上の歴史を誇る日本一の移動式野外歌舞伎舞踊です。

- ◇ユネスコ無形文化遺産「烏山の山あげ行事」 (2018年登録)
- ◇国指定重要無形民俗文化財 (1979年指定)



烏山城跡



雲海



那須烏山市イメージキャラクター



移住者の声

移住者インタビュー詳細はこちら→



三島君夫さん 三島礼子さん ～八王子から移住して田舎暮らしを満喫中～



那須烏山市は知らない土地でしたが、訪れてみて、自然も豊かだけれども、スーパーや郵便局等もまとまった場所にあって生活に困らず、程よい田舎だなと思いました。それに、私たちが理想としていた暮らしのイメージにピッタリでした。

ふたりとも散歩が趣味で、荒川沿いを歩ける「大金ウォーキングトレイル」がお気に入りのコースです。とても珍しい野鳥がいて、会うのが楽しみで毎日通いましたし、野鳥を撮影していたカメラマンとも仲良くなりました。夏場、家の近くの小川でホタルが見られたときは本当に驚きました。この歳になって初めて見たものですから…。

そのほかにも、歩けばその辺に野草や花が咲いていたり、カエルの鳴き声が聞こえてきたり…、地元の方は、あたりまえの環境かもしれませんが、私たちにとったら普通ではなく、何気ない生活の中で幸せを感じています。

また、自治会活動などを通して、地域の方にはいろんなことを教えていただいたり、採れたての野菜をいただいたりとお親切にもらっています。世間では、移住者はよそ者扱いされるという話も聞きますが、そんな気持ちになることなく生活しているので、地域の方には感謝しています。

オネル・イナンさん オネル暁子さん ～奥様の故郷の烏山にUターン移住～



大学進学を機に東京に移り住み、その後トルコ、沖縄を経て那須烏山市にUターンしました。(暁子さん)

新型コロナウイルスが全国的に流行し、いろんなことがストップしました。人と交流することがあまりなくなり、また自分と向き合う時間ができ、「これから先、どんな生活をしていきたいか？」よく考えるようになりました。そして、たどり着いた答えは、「心身ともに健やかに生きていきたい」ということでした。

それが叶うのは、自然が豊かな私の地元・那須烏山市なんじゃないか？と思い、Uターンを決めました。正直、那須烏山市へ戻る予定はなかったのですが…(笑)、子育てや移住、いろんな経験し、歳を重ねた今、那須烏山市の魅力に気付けるようになりました。



ずっと住んでいると、その環境が当たり前になり何も気付くことができませんが、那須烏山市の自然が豊かということは、地域に住む人がその自然を今もずっと守っているということだと思えます。それに、引っ込み思案で控えめな住民性だけど、黙って地域のために次世代のためにいろんな活動をしているイメージがあって、そんな性格も含めて素敵だなと感じるようになりました。

空き家バンク制度を利用して購入した自宅をリフォームし、鍼灸院を開業する予定です。

小久保喜美代さん 小久保晃さん

～移住の決め手は“四季が感じられる自然”～



喜美代さん:四季を感じながら自然と共に暮らしたい。なぜなら、高齢になったときに自ら起きて動く原動力がここ(那須烏山市)にあると思ったから。東京から近く、四方自然に囲まれている土地を求めていた時に、「重要里地里山」に那須烏山市が選ばれていることを知り、「ここだ!」と思ったのです。

晃さん:母が一人で移住すると言い出したのですが、自分も畑仕事に興味があったのと、仕事もテレワークが可能だったので途中から一緒に探し始めました。なので、私の移住のきっかけは「母」です(笑)

喜美代さん:空き家バンクで家を購入してからは、庭も自分好みにリメイクして、家も市の補助金を活用して住みやすいようにリフォームしました。畑も耕し、この1年でいろんな作物にも挑戦してみました。畑を耕すために、耕運機まで購入してしまいました!

晃さん:平日の日中は仕事をしていますが、早朝や仕事終わりに畑仕事をしています。東京にいたときはできなかったのでリフレッシュにつながっています。今気になっているのは、きのこ栽培です。あとは、せっかく近くに川もあるので釣りもしてみたいです。

喜美代さん:車の運転が慣れるまでは、買い物や通勤手段が他にないことがデメリットに感じましたが、運転に慣れば特に問題はありませんでした。今では、通勤中に窓越しに美しい雪山が見えたときは、「あ～きれい!しあわせ」とつぶやいてしまうほど余裕が出ました。



移住・定住支援制度

※補助金・奨励金の交付には審査があります。
 ※申請手続きにあたっては、ホームページで
 詳しい要件等をご確認ください。



空き家バンク

定住促進特設サイト「なすからいふ」で市内の空き家を紹介しています。
 空き家等情報バンク制度は、市内に空き家・空き店舗をお持ちの方が、売却・賃貸を希望する物件情報を市に登録し、空き家等を買いたい・借りたい方へ紹介する制度です。



←詳しくは
 ホームページを
 ご覧ください



空き家バンク住宅改修補助金【最大20万円】

那須烏山市空き家バンク制度を利用して空き家を取得した方に対して、空き家の改修費用の一部(最大20万円)を補助します。

■補助対象者

- (1) 那須烏山市空き家等情報バンク制度実施規程第8条第2項の規定に基づく利用希望登録者で、空き家バンク住宅を取得し、当該住宅の改修工事を行う方。(賃貸、空き店舗は対象外。)
- (2) 当該改修工事を行う者及びその世帯に属する者に市税及び使用料その他の市の税外収入金のうち市長が別に定めるものの滞納がないこと。等

※詳細は担当課にお問い合わせください

■交付額

補助対象費用の10%以内の額。(最大20万円)

■空き家バンクに関するお問い合わせ先 都市建設課(☎0287-88-7118)

住宅取得奨励金【最大50万円】

市内に定住を目的として住宅を取得した50歳未満の方に対して最大50万円の奨励金を交付します。

■交付対象者

定住を目的として住宅を取得した本人又は配偶者が50歳未満の方、かつ、対象住宅に住居登録をした方 等

※詳細は担当課にお問い合わせください

■交付額

項目	金額	内容	
基本額	10万円	令和6年4月1日以降に定住を目的として住宅を取得した50歳未満の方で、対象住宅に住居登録をした方。	
加算額	移住者加算	25万円	他の市区町村から市に転入をし、かつ、転入日前の1年間、他の市区町村に住所があった方で、転入日から2年以内に住宅を取得した方。
	子育て世帯加算	15万円	申請日において同居する満18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある子を扶養する世帯。

■住宅取得奨励金に関するお問い合わせ先 都市建設課(☎0287-88-7118)

住宅リフォーム助成金【最大10万円】

市内施工業者を利用した住宅のリフォーム工事に対し、補助対象費用の一部(最大10万円)を助成します。

■補助対象者

- (1) 対象住宅に住民登録がある所有者又は所有者の2親等以内の親族で対象住宅に居住し、住民登録がある者。
- (2) 当該リフォーム工事を行う者及びその世帯に属する者に市税及び使用料その他の市の税外収入金のうち市長が別に定めるものの滞納がないこと。

■交付額

補助対象費用の10%以内の額。(最大10万円)

※詳細は担当課にお問い合わせください

■住宅リフォーム助成金に関するお問い合わせ先 都市建設課(☎0287-88-7118)

移住ファミリー家賃補助金【月額最大2万5千円】

市内の民間賃貸住宅に転入した若者夫婦世帯又はひとり親世帯に対し、予算の範囲内において家賃の一部(最大2万5千円)を補助します。

■補助対象者

市内の民間賃貸住宅に居住し、市に転入をした日前の1年間、他の市区町村に住所があった次のいずれかに該当する世帯。

- (1) 若者夫婦世帯:夫婦のいずれか一方が41歳未満の同居世帯
- (2) ひとり親世帯:50歳未満の者で、同居する満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子を扶養する世帯。

■交付額

基本額と子育て加算の合計額(月額最大2万5千円)を申請日の翌月から最長12箇月間交付します。

基本額	実質家賃(共益費、駐車場料金を除く。)から住居手当を控除した経費の2分の1以内の額(限度額2万円)
子育て加算	申請日において満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子を扶養する場合、1人につき1千円を加算します。

※詳細は担当課にお問い合わせください

■移住ファミリー家賃補助金に関するお問い合わせ先 まちづくり課(☎0287-83-1151)

結婚新生活支援事業補助金【最大60万円】

結婚して市内で新生活を始める新婚世帯に対し、新居の購入費やリフォーム費用、家賃、引っ越し費用の一部を補助します。

■交付の条件

- (1) 令和7年1月1日から令和8年3月31日までの間に婚姻届を提出し受理された者
- (2) 申請時、夫婦双方又は一方の住民票の住所が当該住宅の住所となっていること
- (3) 夫婦の前年の所得額の合計が500万円未満であること
- (4) 夫婦共に婚姻日における年齢が40歳未満であること など

■交付額

- (1) 夫婦共に婚姻日における年齢が30歳未満の世帯…上限60万円まで
- (2) 夫婦共に婚姻日における年齢が40歳未満の世帯…上限30万円まで

※詳細は担当課にお問い合わせください

■結婚生活支援事業補助金に関するお問い合わせ先 まちづくり課(☎0287-83-1151)

移住支援金

※必ず移住前にご相談ください。11月までに移住先の市町に事前相談のうえ、翌年の2月までに県に申請する必要があります。

東京圏から移住して県内の登録企業に就職等をした方に移住支援金を交付します。

■交付の条件

- (1) 栃木県に住民票を移す直前の10年間のうち通算5年以上(連続して1年以上)「東京23区内に在住」又は「東京圏に在住し東京23区内への通勤」をしていたこと
- (2) 就職先が移住支援金の対象として県のマッチングサイトに掲載している企業等であること、又はテレワークの要件を満たすこと、又は栃木県の「地域解決型創業支援補助金」の交付決定を受け起業すること など

■交付額

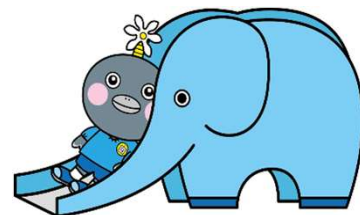
単身60万円/世帯100万円/18歳未満の世帯員1人につき100万円

■移住支援金に関するお問い合わせ先 まちづくり課(☎0287-83-1151)

子育て支援

那須烏山市の保育園・認定こども園

■公立認定こども園・保育園(2箇所)



■私立保育園・認定こども園(8箇所)



一時預かり保育 困ったときに頼れる制度です

日常生活上の突発的な事情などにより一時的に保育が困難になるときや、育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するため、保育所等で一時的にお子さんを預かります。

【対象者】

原則として、市内に住所を有しており、保育園等を利用していないお子さんが対象です。

【利用方法】

施設に直接電話等でお問い合わせください。

【実施園・利用料】



園名・電話番号	対象児童	利用期間	利用料	延長	預かり 休止日
(公立) なすからこども園 ☎0287-88-2131	生後8か月～就学前児童	月～金 8:30～17:00	3歳未満児:200円/1時間 給食費:300円(おやつ代含む) 3歳以上児:150円/1時間 給食費:200円(おやつ代含む)	無	土・日・ 祝日、 年末年始 (12/29 ～1/3)
(公立) すくすく保育園 ☎0287-82-2359	生後8か月～就学前児童	月～金 8:30～17:00	3歳未満児:200円/1時間 給食費:300円(おやつ代含む) 3歳以上児:150円/1時間 給食費:200円(おやつ代含む)	無	土・日・ 祝日、 年末年始 (12/29 ～1/3)
(私立) ゆうゆうランド 那須烏山園 ☎0287-83-8600	生後6か月～就学前児童	月～土 8:30～17:00	市内 3歳未満児:2,000円/1日 3歳以上児:1,000円/1日 市外 3歳未満児:3,000円/1日 3歳以上児:2,000円/1日 (給食費・おやつ代含む) 延長保育料:300円/30分 (8:30前・17:00以降)	有	日・祝日、 年末年始 (12/29 ～1/3)
(私立) 烏山聖マリア幼稚園 ☎0287-82-3357	概ね1歳半 (歩行可・離乳完了) ～3歳程度の就学前児童	月～金 9:00～16:00	3歳未満児:300円/1時間 3歳以上児:200円/1時間 給食費:450円(おやつ含む) 延長保育料:200円/30分 (9:00前・16:00以降)	有	土・日・ 祝日、 年末年始 (12/29 ～1/3)
(私立) みらいのKaze保育園 ☎0287-82-7376 ※現在休止中	生後2か月～就学前児童	月～土 8:30～17:00	3歳未満児:250円/1時間 3歳以上児:200円/1時間 給食費:300円(おやつ代含む) 延長保育料:150円/30分 (8:30前・17:00以降)	有	日・祝日、 年末年始 (12/29 ～1/3)
(私立) キッズランドあさひ ☎0287-82-7333	生後2か月～就学前児童	月～土 8:30～17:00	3歳未満児:250円/1時間 3歳以上児:200円/1時間 給食費:300円(おやつ代含む) 延長保育料:300円/1時間 (8:30前・17:00以降)	有	日・祝日、 年末年始 (12/29 ～1/3)
(私立) あいのわ保育園 ☎0287-83-8092	生後6か月～就学前児童 (3歳程度)	月～土 祝日 8:30～17:00	250円/1時間 給食費(おやつ含む)300円 延長保育料:200円/30分 (8:30前・17:00以降)	有	年始(1/1 ～1/3)
(私立) このやま保育園 ☎0287-82-7800	1歳～3歳程度の未就園児 (生後6か月から可の場合あり)	月～金 8:30～16:30	250円/1時間 給食費(おやつ含む)300円 延長保育料:200円/30分 (8:30前・16:30以降)	有	土・日・ 祝日、 年末年始 (12/29 ～1/3)

【問合せ】実施園へ直接お問い合わせください。

■一時預かり保育に関するお問い合わせ先 こども課(☎0287-88-7116)

こども医療費助成制度 高校生まで医療費無料！

誕生日や転入日から高校修了前(18歳到達後最初の3月31日までの間)のお子さんの保険適用医療費自己負担分および入院時食事療養費を助成します。

■こども医療費助成制度に関するお問い合わせ先 こども課(☎0287-88-7116)

病児・病後児保育 お子さんの具合が悪いときも安心です

お子さんが病気で、保護者の勤務の都合等により家庭で保育できないときに、病児保育施設で看護師や保育士が一時的にお子さんを看護・保育します。

●那須南病院 病児保育所 (那須烏山市中央3-2-13)

【対象】生後10か月～小学6年生(那須烏山市在住の児童、保護者が市内事業所に勤務する児童)

【保育期間】月～金曜日 8:00～18:00(延長保育:無)

【利用定員】3名/1日

【利用期間】1回の申請につき連続7日まで(休園日を除く)

【休園日】土・日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)

【利用料】(昼食・おやつ代含む)

①那須烏山市に住所を有する方

- ・生活保護世帯、市民税非課税世帯 0円/日
- ・その他世帯 2,000円/日

②那須烏山市の事業所に勤務する方 3,000円/日



■病児・病後児保育に関するお問い合わせ先 こども課(☎0287-88-7116)

ようこそ！なすから赤ちゃん応援券

赤ちゃんの出生のお祝いと子育てで家庭の経済的支援のため、市内の店舗で利用できる子育て応援券(1歳までのお子さん1人につき36,000円)を配布します。

●引き換えできる商品

紙おむつ・布おむつ・おしりふき・粉ミルク・液体ミルク・哺乳瓶など

●市内の利用可能な店舗

ドラッグストアや薬局など7店舗で利用可能です。

■赤ちゃん応援券に関するお問い合わせ先 こども課(☎0287-88-7116)



ファミリーサポートセンター

「子育ての支援を行うことができる方(提供会員)」と「子供の預かり等の支援を受けることを希望する方(依頼会員)」がそれぞれ会員となって、一時的・臨時的に会員相互の育児支援活動を有料で行う組織です。

●利用料金基準額:1時間あたり600円～700円(利用日によって異なります)

■お問い合わせ先 那須烏山市ファミリーサポートセンター(☎0287-88-2131)

子育て相談 お気軽にご相談ください

●子育てに関する相談窓口 こども課(こども家庭センター) ☎0287-88-7116

◇子育て世代包括支援センター

妊娠・出産・子育てに関する相談にお答えする総合窓口です。

【相談対応時間】平日 午前8時30分～午後5時15分

◇こども家庭総合支援拠点

子どもや家庭、DV、ひとり親家庭への相談支援を行っています。

【相談対応時間】平日 午前8時30分～午後5時15分

子育て支援センター 遊びに来てください

未就園児親子が自由に遊び、交流し、親子で楽しめる子育て支援事業及び子育て相談を実施しています。

◇子育て支援センターきらきら(なすからこども園内)

【開館時間】午前9時～正午、午後1時～午後4時(日曜日、祝日は休館)

☎0287-88-2131

●子育て支援サイト



●子育て応援ブック



●子育て支援アプリ

～アプリでできること～

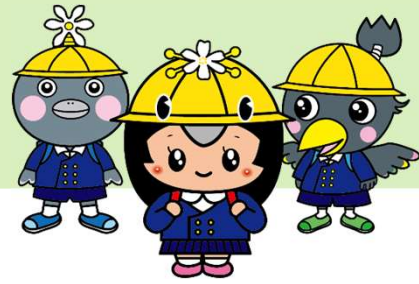
成長の記録(写真付き)／予防接種管理／発育曲線の確認／
妊娠中の体重管理／健診・健康診断の記録／市からの子育て
情報配信／子育て支援施設の案内／出産・子育ての基本情報

アプリのダウンロードはこちら↓



👉なすから♡ファミテ👉

教育



小中学校・高校

- ◇小学校 5校(スクールバスあり) 江川小学校、荒川小学校、境小学校、烏山小学校、七合小学校
- ◇中学校 2校(スクールバスあり) 南那須中学校、烏山中学校
- ◇県立高校 1校 栃木県立烏山高等学校
- ◇特別支援学校 1校(スクールバスあり) 栃木県立南那須特別支援学校



江川小学校



荒川小学校



境小学校



烏山小学校



七合小学校



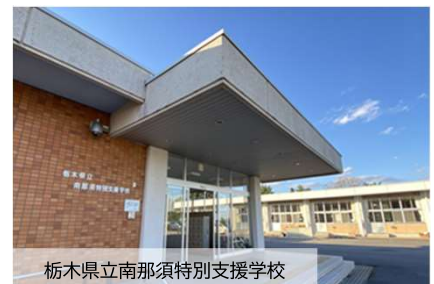
南那須中学校



烏山中学校



栃木県立烏山高等学校



栃木県立南那須特別支援学校

小規模特認校制度

那須烏山市では、令和4年度より境小学校において「小規模特認校制度」を開始しました。

小規模特認校制度とは、従来の通学区域に関係なく市内のどこからでも通学できることを認めた学校のことです。小規模特認校とすることで、通学区域外からの児童の転入により学力向上や心の教育等、質の高い学校運営が実現されるほか、児童は小規模特認校ならではの少人数指導によるきめ細やかな支援を受けることができます。

放課後児童クラブ(5箇所)

市内の小学校に就学している児童であって、労働や疾病、親族の介護その他やむを得ない事情によりその保護者が昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後及び学校の長期休業中などに適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

◇対象児童：小学1年生から小学6年生までで、昼間家庭に保護者等がいない児童

◇利用料：月額6,000円(月～金)、土曜日額1,200円 ※8月及び長期休業期間は別料金
利用料は時期や利用時間によって異なります。

※詳細は那須烏山市こども課(☎0287-88-7116)にお問い合わせください。

給付型奨学金制度

那須烏山市では、経済的理由により修学が困難な家庭の生徒・学生に奨学金を給付し、有用な人材の育成及び教育の機会均等に資することを目的に事業を行っています。

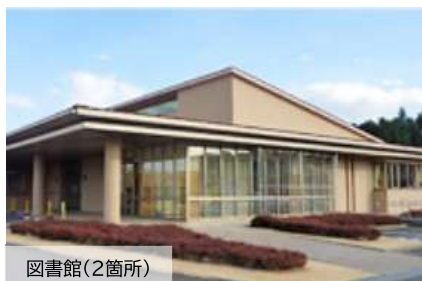
給付対象	人数	給付年額
下記の応募資格をすべて満たす者	高校5人程度	100,000円
	大学等5人程度	200,000円

【応募資格】

- ・募集の翌年度4月に高等学校等及び大学等に進学または在学する学生及び生徒であること。
- ・本人または本人の生計を維持する人が市内在住であること。
- ・在学校の学習成績評定平均値が3.0以上であること。
- ・申請時の家庭状況や生計を維持する人の所得状況により、進学または在学することが困難と選考委員会が認める人であること。
- ・他制度の給付型奨学金を受けていない人であること。

※詳細は那須烏山市学校教育課(☎0287-88-6222)にお問い合わせください。

その他教育施設等



仕事探し・創業支援

▶那須烏山市での仕事探し

ハローワーク那須烏山

市内および近隣の求人情報をご案内するほか、就業相談を受け付けています。

合同就職説明会・面接会

市・ハローワーク主催で、市内への就職希望者を対象とした合同就職説明会・面接会を随時行っており、市内の様々な業種の企業と面接を行うことができます。また、「企業の魅力発信事業」では市内で働く人にインタビューを行い、動画で紹介しています。



企業の魅力
発信事業HP

その他

- ◇富士見台工業団地
- ◇烏山東工業団地



▶創業支援

創業者支援補助金【最大50万円】

本市において創業しようとする方に対し、その経費の一部を補助することにより、新規事業の創出や地域経済の活性化を応援します。

空き店舗対策新規出店者開業費用支援事業補助金【最大50万円】

空き店舗を利用した出店等を行う新規開業者等に対し、当該出店等に要した経費の一部を補助することにより、空き店舗の増加を防止するとともに、新規出店を促し商業活動の活性化を応援するものです。

創業資金(制度融資)

創業して1年未満の方、又は市内にこれから創業しようとする方を対象とした融資制度です。金利面や、信用保証協会の保証を受ける際の信用保証料の全額補助が受けられるなどの面でメリットのある制度となります。

■創業支援に関するお問い合わせ先 商工観光課(☎0287-83-1115)

チャレンジショップ那須烏山「ここカラ」

本市で新規に事業を始める人に一定期間店舗を貸与するおためし創業施設があります。テナント料は月15,200円～21,000円です。



■チャレンジショップに関するお問い合わせ先 那須烏山商工会(☎0287-82-2323)

▶新規就農

那須烏山市の主な農産物

梨
いちご
かぼちゃ



▶就農支援の流れ

農業を始める場合、農業に関する基礎知識の習得と栽培技術が必要です。那須烏山市では、JA・県と連携して、安心して就農ができるよう研修受入や就農に至るまでのサポートをしています。

就農相談

まずは、相談から
那須烏山市農政課では、就農相談を随時受け付けています。

産地見学・就農体験

那須烏山市がどんなところか、実際に来て知りましょう。
各時期の農作業体験を通して、自分が農業に向いているか見極めましょう。

就農準備(研修)

家族の同意と理解を得て、農業で生計を立てる意思を固めます。

南那須地域新規就農者支援対策協議会で育成・支援します
研修(1~2年)で、栽培技術、経営管理、販売ノウハウを習得します。

- 研修期間中は、市・JA・農業委員会などの関係機関が協力して就農後に必要な樹園地(梨)や農地(いちご)の確保を支援します。
- 目指す経営内容を明確なビジョンにするため、就農に向けた「青年等就農計画」の作成を支援します。

経営開始

就農後も南那須地域新規就農者支援対策協議会がサポートします。

- 早期の経営安定に向けて、継続して市・JA・県などの関係機関が栽培技術や経営相談等の支援を行います。

那須烏山市新規就農促進事業

交付要件を満たす新規就農者に、新規就農祝い金として10万円を交付します。

また、農業経営に必要な農地や農業機械の購入、農業施設の新設・増設等に係る費用の2分の1(上限50万円)を最大3年間交付します。(年1回限り)



※写真 栃木県農業公社提供

～新規就農者インタビュー～

なし・りんご・もも農家 中村麻衣さん

出身地北海道から第三者継承で移住・就農しました。初めてブルーベリー狩りに行き、その場で食べた果実のおいしさに驚き、自分と同じく感動しているお客さんを見て、「私も喜ばれる農家になりたい」と就農を決意しました。

なし・りんご・ももの繁忙期は5月から11月末までです。特に収穫期は大変ですが母と作業分担し、友人の支えもあり、観光農園をスタートできました。日々同じ作業の繰り返しで大変なときもありますが「お客さんにいいものを届けたい」との一心で、楽しみながら頑張っています。

果樹の新規就農は最初のハードルが高いですが、第三者継承であれば、資金面や技術面もクリアしやすいと思います。新規就農を考えている方は市、県、JAに相談することが大切です。

■就農支援に関するお問い合わせ先 農政課(☎0287-88-7117)

移住者の声

那須烏山市に移住した方のインタビュー記事をご紹介します。

その他の方のインタビュー記事は那須烏山市定住促進特設サイト「なすからいふ」をご覧ください。

相澤絵理さん Uターン移住者。那須烏山市観光協会職員として「龍門カフェ」を運営中。



相澤さんが作るベーグルは龍門カフェの人気商品。



那須烏山市は人の温かさを感じます。近所の人もとても親切で、「冬を乗り切れるか心配！」と野菜・灯油・コーヒー・豚汁・手編みの靴下などが玄関先に置いてあったりします（笑）また、子供と散歩していればみんな話しかけてくれて、子供だけで近所の方のお宅に遊びに行ってしまうこともあります。学校の先生も親切ですね。

静かな環境でのびのび子育てをしたいと考えている方には那須烏山市を本当にオススメしたいです。家族で移住されてくる方も多いので、疎外感を感じることもなく、むしろウェルカムな雰囲気ですよ！



大田原真さん

Iターン移住者。

市内で洋菓子の製造・販売を行っている。

那須烏山市は立地が良いですね。県庁所在地の宇都宮には1時間ほどで行けるし、東京にも日帰りで行ける距離で便利です。そして、日常生活で困ることはありません。田舎だけどスーパーやドラッグストアがいくつかあるし、衣料品も買える。買い物に不便は感じません。地元で足りないものがあったら近くの市街地に行けばたいいていのは手に入ります。病院もあるので安心です。働くところも、市内に限らず車でちょっと行けば選択肢はたくさんあります。このあたりはどうしても車社会なので自家用車は生活必需品ですが、車があればそんなに不便ではありません。

橋本佳子さん

Iターン移住者。テレワークの傍らキャンプ場を経営している。



那須烏山市で里山環境を復活させる森づくりに取り組んでいます。移住直後は少し不安でした。突然「森づくり」を始めるなんて、地域の方たちに受け入れてもらえるか分からなかったのですが、自治会長に挨拶した際に「がんばれ！いいように応援すっから！」とあたたかい声援をいただきました。その後、森づくりを手伝ってくれるなど、地域ぐるみで付き合っただけで応援してくれています。一方で、過度な干渉はしない。程よい距離感、程よいお節介。この程よい地域との関係性、人の好さは那須烏山市の最大の魅力だと思います。

現在は、森づくりに取り組みつつ、東京でやっていた仕事をオンラインで続けています。テレワークの仕事に不便はありません。コロナ禍の新生活様式が、これまでの仕事を維持しながら楽しむ田舎暮らしを可能にしてくれたと思います。森づくりとテレワークの二足のわらじを履くようになったのですが、逆に時間にはゆとりができるようになりました。



自家焙煎でコーヒーを楽しむ。



森づくりの作業の様子。
ゆくゆくは、この豊かな里山を地域内外の多くの方に体験してもらうフィールドとして展開していきたいとのこと。



那須烏山市特産の中山かぼちゃを使用したシフォンケーキ。
市内の直売所などで販売中。



販売中のケーキの一部。甘さ控えめで嬉しい食べきりサイズ。

那須烏山市の暮らし ~なすからいふ~

#なすから特派員 #なすからいふ

検索

那須烏山市での暮らしの様子を市民の皆さんがインスタグラムで発信中！
地域の魅力が盛りだくさんの投稿をぜひご覧ください。

■烏山線&龍門の滝



からせん(烏山線)と言えばキハ40形を経て、現在運行中の蓄電池駆動電車ACCUM🚆
100周年を迎えた電車に乗り、子どもたちはウキウキでした♪
目的地は隣駅の龍門の滝。龍門の滝は大蛇が住むという伝説があり、名称の由来にもなっ
ています。遊歩道がある為、迫力ある滝をすぐそばで観ることができますよ！
近くには民芸館や、カフェもありこの日はピンクのドアもありました。
四季により表情を変える滝を子どもとともに楽しみたいです

投稿者:q25zu

■ひまわり畑



JR小埴駅周辺のひまわり🌻畑。ちょうど見ごろを迎えています。

投稿者:星野弘子

■モーニングマルシェ



那須烏山市モーニングマルシェ
旧興野小学校跡にて開催
市内興野地区旧興野小学校跡地で本日開催さ
れているモーニングマルシェに行って来ました。
会場には市内のお店が出店していて賑わって
います!お天気にも恵まれました。
マルシェは13時まで行われるとのこと。
那須烏山市に来られている方は是非寄ってみて
下さい!

投稿者:石崎利男

■クラシックバイク「メグロ」



第三回メグロ・キャノンボール那須烏山。バイクのこともメグロのこともわからないけれどマニアの気持ちはよくわかるホンマです😊三回めの開催ということでジワジワと盛り上がりが増し増しになってきているのを感じました。マニアの皆さんの熱い想いをヒシヒシと肌で感じ取ることをコツコツ楽しんでしまいました😊

チラホラ見掛ける女性ライダーたちがカッコヨクカッター🏍️💎💎💎道中お気をつけてご帰還ください！そしてまた来年、全国からお元気に里帰りください🙏

投稿者:ほんまようこ

■地酒「東力士」



嘉永二年(1849年)に創業された”清酒 東力士“様。我が家では、年末に一年の努力を労い盃を交わし、新年には祝い酒として美味しく頂きました。人と人。真心繋がる場面にていつでも、どんな時にでもそこに寄り添ってくれます。

投稿者:安藤晃草



最新の投稿は
インスタグラムをチェック！

那須烏山市の様々な話題を今日も発信中！

那須烏山市がどんなところか知りたい！

移住後の那須烏山市での生活をイメージしたい！

ガイドブックには載っていない那須烏山市の情報を知りたい！

そんな方はぜひ
「#なすから特派員」をご覧ください！

? なすからQ&A

Q1:那須烏山市に病院はありますか？

A:中核病院である那須南病院をはじめとして、14の
医院や診療所があり、那須南病院を中心とした医
療体制が整っています。ただし、産婦人科は市外
の病院に通う必要があり、最寄りの産婦人科まで
は車で30～40分ほどかかります。



公立那須南病院

Q2:買い物はどうしていますか？

A:スーパーマーケットや農産物直売所、家電量販店、
コンビニエンスストア、ホームセンター等があり、食
料品や日用品の購入に不便はありません。



市内の主なスーパー①

Q3:交通の便は？

A:移動は自家用車が主流です。JR烏山線で宇都宮
市まで約1時間。また東北新幹線で東京まで2時間
以内です。バスはJR烏山駅を拠点に市営バスやコ
ミュニティバスが運行しており、隣の市貝町や那珂
川町、茨城県方面に移動することができます。その
他にデマンド交通やタクシー会社もあります。



市内の主なスーパー②

Q4:車がなくても生活できますか？

A:那須烏山市での生活は、マイカーの所有を強くお
すすめします。Q3で公共交通について説明しまし
たが、1日の便数が少ないため、不便を感じるこ
とがあります。車があればあまり不便は感じません。



市の公共交通を担っているJRと市営バス。

Q5:那須烏山市はどんな気候ですか？

A:那須烏山市の気候は、典型的な太平洋側気候です。
寒暖の差は大きいものの、全体的には温暖な地域
です。
雪が積もることはほとんどありませんが、冬季は冬
タイヤなど路面凍結や雪の対策をお勧めします。



積雪量は、稀にうっすらと積もる程度。

Q6:公園はありますか？

A:那須烏山市にはいくつか公園があります。遊具は少
ないですが、休日は子どもたちが元気に遊んでいま
す。烏山地区の清水川せせらぎ公園は、春になると
桜が咲いてお花見に最適です。



清水川せせらぎ公園の桜

Q7:災害は多いですか？

A:那須烏山市には2つの大きな河川(那珂川・荒川)があり、河川の増水や住宅の浸水等に注意する必要があります。また、市内の大部分が丘陵地帯となっており、山ぎわなどでは豪雨の際に土砂災害のリスクがあります。ハザードマップを確認してください。

ハザードマップはこちら⇒



Q8:ご近所付き合いは大変ですか？

A:那須烏山市は典型的な田舎町ですので、都会と比べて地域住民の繋がりが強いと感じることがあると思います。移住者から「人のあたたかさを改めて感じた」「親切にしてもらった」等の感想をいただいております。時には、朝採り野菜のおすそ分けがあるかも？！

Q9:働く場所がありますか？

A:ハローワーク那須烏山では、市内および近隣の求人情報をご案内するほか、就業相談を受け付けています。また、市・ハローワーク主催で、市内への就職希望者を対象とした合同就職説明会・面接会を行っており、市内の様々な業種の企業と面接を行うことができます。

Q10:通勤や通学はどのくらい便利ですか？

A:那須烏山市から県庁所在地の宇都宮市までの通勤時間は車で1時間程度です。多くの方が市外のお勤め先に通勤しています。また、JR烏山線が東北本線に接続するため、電車で市外への通勤や通学が可能です。多くの高校生がJR烏山線を利用して県内各地の高校に通学しています。電車の本数は1時間に1本程度で、通勤・通学の時間帯は多少混雑します。

Q11:近くにどんな学校がありますか？

A:那須烏山市には、公立の小中学校のほか、県立烏山高校や特別支援学校があります。そのほか、JR烏山線で通学可能な範囲には、進学校や専門的な科目の商業高校・工業高校等があります。国立宇都宮大学をはじめ、県内の大学・専門学校にも通学が可能です。

Q12:虫や動物はいますか？

A:自然が豊かな那須烏山市ですので、虫との遭遇は避けられません。虫の対策は必要です。一方で、カブトムシやクワガタなど昆虫採集にはもってこいの環境といえます。また、タヌキ、リス、ウサギやイノシシなどの小動物が姿を見せます。熊や鹿など大型の動物はめったに現れません。



Q13:移住支援は何がありますか？

A:那須烏山市の民間賃貸住宅に転入した41歳未満の夫婦世帯又は50歳未満のひとり親世帯に1か月あたり最大2万5千円まで、最長で1年間家賃を補助します。また、市内に住宅を取得した50歳未満の方に最大で50万円の奨励金を交付します。詳しくはまちづくり課にお問い合わせください。

Q14:移住相談はどこにすればいいですか？

A:まちづくり課なすから暮らし推進グループで随時相談を受け付けています。お電話や窓口にお越しいただくほか、オンライン相談も対応可能です。オンライン移住相談は事前に予約が必要です。

移住相談はこちら⇒





那須烏山市に移住を検討している方へ

～ホームページ・SNSのご案内～

那須烏山市



那須烏山市定住促進特設サイト なすからいふ

那須烏山市が運営する移住・定住特設サイトです。

暮らしの情報、定住支援制度、空き家バンク物件一覧はこちらをご覧ください。



観光プロモーション動画

季節ごとの市の魅力を動画で紹介しています。
那須烏山市を訪れる際はこちらをご覧ください。



市ホームページ

お気軽にご相談ください！

移住相談窓口

那須烏山市役所まちづくり課

〒321-0692 栃木県那須烏山市中央1-1-1

TEL:0287-83-1151 FAX:0287-83-1142

e-mail:machizukuri@city.nasukarasuyama.lg.jp



令和7年4月発行